

WHALE SHARKS

ジンベエザメ300匹の集まる海

MEXICO,
ISLA MUJERES

去年、オーシャナの前身である
WEB-LUEで特集が組まれ、
「本当に?」「ありえない!」
「行ったら確実に見られるの?」
そんな声が多数聞かれ、
強烈なインパクトと共に迎えられた
300匹のジンベエザメの集まる海。
その事実を再検証するべく、
メキシコ屈指のリゾート地、
イスラムヘレス島に再び降り立った。
果たして、前年の様に
300匹のジンベエザメは見られるのか!
その答えがここにある!

Photo & Text
HIROYUKI TOMURA
Special Thanks
INTO THE BLUE
Design **SANA** ☆

× キシコ、カンクンの空港より、車で約40分。
 プエルトファレスのフェリーターミナルに到着
 後、そこから出ている定期船に揺られること更に約
 20分で、今回の目的地であるイスラムヘーレス島
 に到着する。過去バックパッカーの聖地と言われて
 いたこの島だが、現在は観光地化され、ビーチに
 はカラフルなパラソルが立ち並び、その道沿いは
 多数の土産物屋や飲食店が軒を連ね、大勢の人で
 賑わっている。

僕 にとってこの島を訪れるのは、今年の1月に
 バショウカジキの撮影に訪れて以来2度目と
 なる。メキシコの陽気さとカラフルな感じの似合う
 この島はとても過ごしやすく、実はかなりのお気に入り。
 何より、1月2月はバショウカジキが、7月か
 ら8月にかけてはジンベエザメが大量に集まる魅力
 的な海がここには広がっている。

だ いたいジンベエザメが集まるピークとなるの
 は8月の上旬だそう。2012年のオーシャ
 ナのスペシャルトリップとしては、ピーク直前の7月
 の下旬と最もジンベエザメが集まるという8月の上
 旬の2週で組まれていたのだが、取材の都合で僕
 が訪れたのは前者の方。すでにシーズン中という
 ことで、街を歩けば至るところでホエールウォッチ
 ングツアーの呼び込みが行われ、まさにジンベエ
 ザメ色。それでもピーク前ということはまだ「見
 れるか見れないかはわからない」そんな状況で撮影
 に望む事になった。さて、結果はいかに……。

- 01 街中にジンベエ
が群がっていた(笑)
- 02 ジンベエのモニ
メント前でみんな
で記念撮影
- 03 海の向こうに見
えるのはカンクン
市街
- 04 釣り上げられた
ソトフィッシュを
食い入るように見
ゆる遊覧カメラマン
- 05 この彼女が、女
性のワールドレコー
ドに並ぶ巨大なメ
カジキを釣り上げ
た(約60ポンド
(約270g)!!!)
- 06 解体作業は大
人気へやうと
- 07 カラフルなビー
チパラソルが並び、
リゾート感が漂う
- 08 野生のイグアナ
も良く見かける
- 09 満面の笑み！
- 10 ジンベエスイムが
終わって乾杯！海
を見ながら至極の
瞬間
- 11 イタリヤンやエス
ニックなど様々なお
店が立ち並び
- 12 カラフルなお土産
物



陽気な人々、カラフルな街、そして何より バショウカジキとジンベエザメの魅力的な海



ジンベエザメ300匹が集まる海

WHALE SHARKS MEXICO, ISLA MUJERES
 2012 Winter [Isla Mujeres]



©ocean+ a ウェブマガジンの二次配付および画像・文章の複製、二次使用を禁じます



Information Link
http://takaji-ochi.com/special_trip/trip08.html

関連情報HPへ

港 への集合時間は朝の6時半。他のウォッチング船の出発時間はもっと遅いけれど、ジンベエザメが見つかったら他の船も集まって来ちゃうから、少しでも早い方がいいというキャプテンの判断。話を聞くと、規模はそんなに大きくはないが、ここ数日、見る事は出来ているらしい。期待と若干の不安を胸に港を出る。

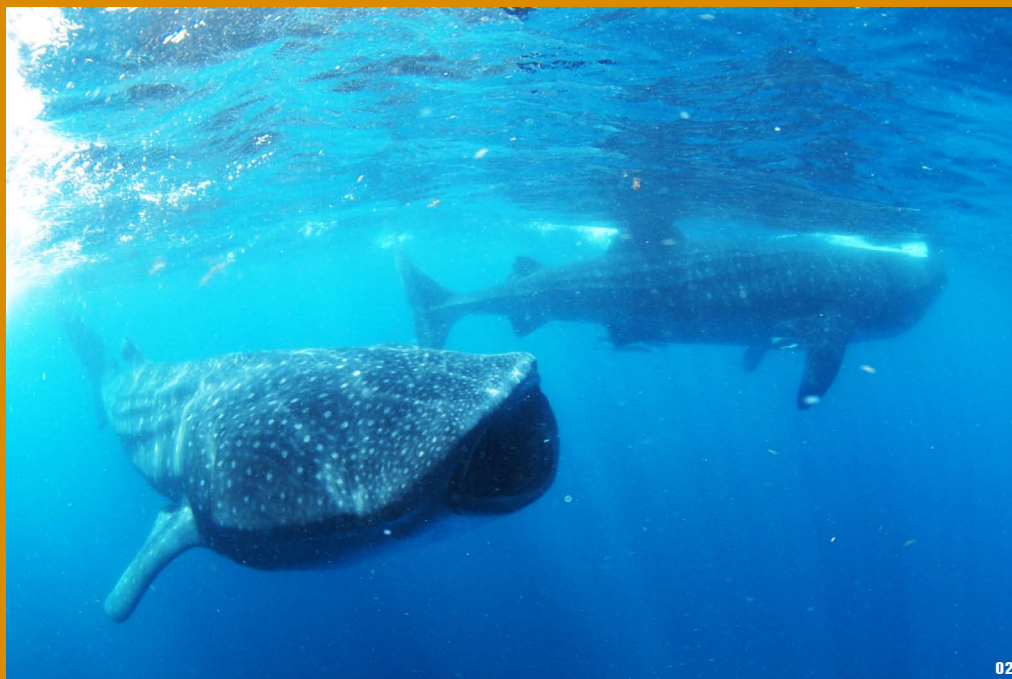
海 況は穏やかそのもの。1月に訪れた時には毎日荒れていた海に本当に苦労させられたが、その時とまったく違う事に驚かされる。他のウォッチング船とも無線で連絡を取り合いながらしばらく探すも、なかなか見つからず「今日は見つからないんじゃないか」なんていう不安もよぎる。

ど れぐらい経ったのだろうか、かなりの時間が経過して一本の無線が入る。「ジンベエザメがいるぞ!」それは島から25マイル(約40km)離れた場所。急いで現場に向かう!まわりを見回すと、同じ無線を聞いたのか、違う海域を探していた幾つもの船が同じ方角を目指してどんどん進んでいく。その光景を見て、とうとうジンベエザメと会える時が近付いて来たのだと実感し始めたのだった。



01

01 ボートの縁に立ち、ジンベエを探すキバのルイス
02 とにかく数が多いので、1枚の写真に複数のジンベエを狙うチャンスもたくさんある
03 テールを見て、次の日に「この子昨日会ったな」「なんて事も、特にこのジンベエは特徴的なテールだった



02



03

「す ごーい!いるいる!1、2、3、4、5……あはは!」目の前に現れたジンベエザメたちに思わず笑ってしまう。船上からジンベエザメの背びれやテールが飛び出し縦横無尽に泳ぎ回っているのが見える。「とりあえずは1匹でも出会えればいいかな。」なんて心のどこかで思っていただけに、一瞬自分自身を疑ってしまう。目の前にいるのはイルカの群れじゃないぞ?ジンベエザメだ!

こ このルールとして、安全の為に海に入る際には必ずウエットスーツかライフジャケットの着用が義務付けられている。準備をしてキャプテンの合図で海に入り、次から次へと現れるジンベエザメを撮影する。少し離れてしまったら船を呼び、近くまで寄ってもらいまた降ろしてもらおう。あまり密集した状態ではなかったものの、顔を上げれば近くに背びれが見えるなんていう状態なので、気持ちに余裕を持って撮影をすることが出来た。

結 局、初日は約80匹のジンベエザメがこの海域にいたようだ。ジンベエザメが次から次へと現れるその光景は今までの常識なんてぶっ飛んでしまう程に刺激的な出会い!これが300匹いたら?そう考えれば考えるほど、その光景に出会ってみたいって仕方ない自分がそこにいた。

目の前に現れたジンベエザメの数に
思わず笑ってしまう!

ジンベエザメ300匹の集まる海

WHALE SHARKS MEXICO, ISLA MUJERES
2012 Winter [Isla Mujeres]

ocean+α

©ocean+α ウェブマガジンの二次配付および画像・文章の複製、二次使用を禁じます



Information Link
http://takaji-ochi.com/special_trip/trip08.html

関連情報HPへ

ちょっとマヌケな感じが愛らしい “ボテーヤ”にハマる！

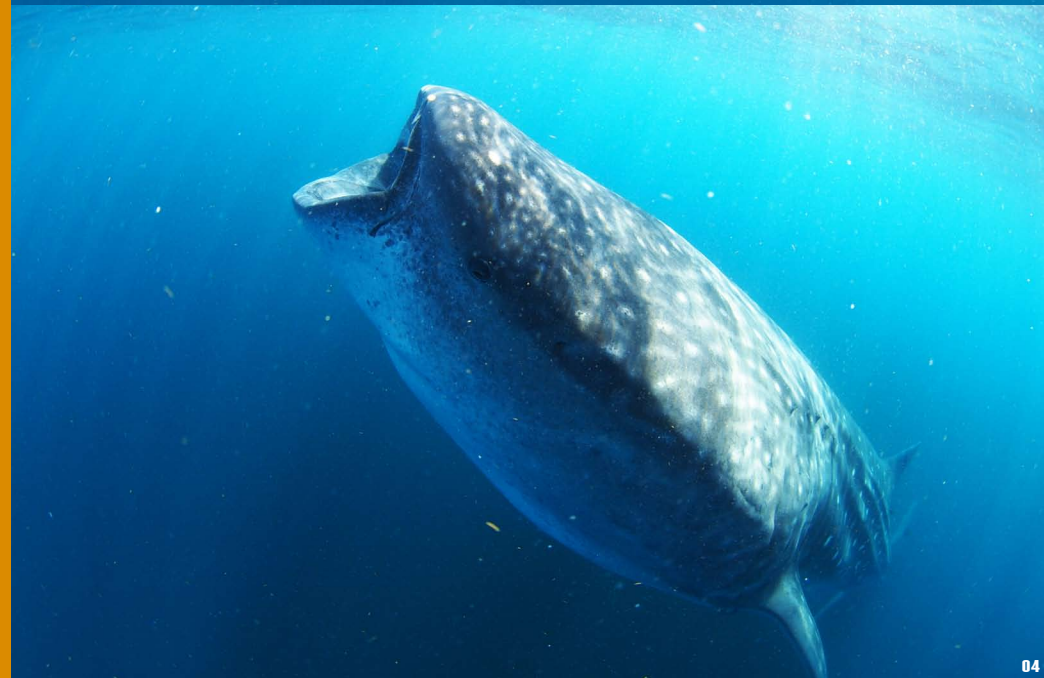


初日は80匹、2日目は200匹、3日目は200匹オーバー、と日を追うごとにジンベエザメとの出会いも増えてはいったものの、去年、1枚の写真に5匹のジンベエザメが納まった様な集団にはなかなか出くわさず、いささか焦れ始めていた。

そんな時、キャプテンのルイスが海面を指差し、「ボテーヤ！」と叫んだ！このボテーヤというのはスペイン語で“botella”、“瓶”という意味。その指差された先にいるジンベエザメは、通常見られるように背びれやテールを出して水面下を悠々と泳いでいる訳ではなく、水面下1メートルくらいのところでテールを下にし、口をバクバクさせながらポーッと立ち泳ぎをしているのだ。その光景はちょっとマヌケな感じがして、愛らしく思えてしまう。

いきなり前から近付くと驚いて逃げってしまう為に死角からソッと、徐々に距離を近づけていく。そうするとジンベエザメは逃げることなくずっとその場に留まり、そのままの状態で見物や撮影をすることが出来た。ホエールウォッチング船は、イスラムヘーレスからだけではなくカンクンからもやって来て、多い時には50隻以上の船が同じ海域に集まって海は大混雑になる。人が多いと警戒するのか、このボテーヤにはなってくれない。なので僕は少し離れたところで、このボテーヤを探した。キャプテンのルイスとクルーのテトは、僕らがあまりにボテーヤに夢中になるものだから、最後はボテーヤだけを探してくれた。

もし、この地を訪れることがあれば、このボテーヤを見つけることで、ジンベエザメに対しての見方がちょっと違ったものになるかもしれない。是非、見つけてみて欲しい。



01 そのまま口の中に吸い込まれてしまおう！
02 水面を見渡すといたるところにジンベエの背びれが出てくるので、すぐに次を見つけてくれる。
03 ボテーヤの状態では真上から撮影。近づいてもまったく逃げる事なく捕食を続けていた。
04 大きな体に小さな目、どこか愛くるしさを感じてしまう。

ジンベエザメ300匹が集まる海

WHALE SHARKS MEXICO, ISLA MUJERES
2012 Winter [Isla Mujeres]

ocean+α

©ocean+α ウェブマガジンの二次配付および画像・文章の複製・二次使用を禁じます



Information Link
http://takaji-ochi.com/special_trip/trip08.html

関連情報HPへ

プランクトンの豊富な豊穡なる海は イスラ・コントイ島からはじまる



01



02

ピークじゃなくても これだけ出会える奇跡

イスラ・ムヘーレスから約15マイル離れた場所に広がる無人島、イスラ・コントイ島。海鷗やグンカンドリを筆頭に約150種とも言われる鳥達が生息するこの島は、1998年に国立公園に指定され、一般の人間の立ち入りが制限されている鳥達の楽園である。

この島に生息する鳥達の出す糞などが海に流れ、それが養分となり多数のプランクトンを発生させ、そのプランクトンを目当てにジンベエザメや、バショウカジキのターゲットとなるイワシが集まると言われている。もし機会があれば、リクエストをしてこのイスラ・コントイ島にも立ち寄ってみて欲しい。



03

01 ボートからコントイ島を撮影。少々距離があるのに望遠レンズがあるのGOOD！
02 どこかが切り刻まれてしまっている固体は、ボートのスクリーに巻き込まれてのケースが多いようだ
03 海面を颯爽と駆ける海鷗

結 局イスラ・ムヘーレスに滞在中、計4日間海に出て、全ての日でジンベエザメと出会えた。最終日は150匹だったので、最高は3日目の200オーバー。残念なことに去年の300匹、そして「1枚の写真に5匹のジンベエザメ」の記録を破ることは出来なかったが、前から来るジンベエザメに気を取られていたら、真後ろを悠々と横切られていたり、左から右からどんどん表われ、気が付いたら数匹のジンベエザメに囲まれているということは幾度となくあった。

出 会う個体はすべて同じという訳ではなく、大きいから小さいのまで様々。船のスクリーに巻き込まれたのだろうか、背びれが切り刻

まれていたり、カットされていたりする個体。サメに噛まれた跡だろうか、テールに穴が開いていたりと様々で、それを覚えていて、前日出会ったジンベエザメに翌日再び出会えたなんていう事もあった。

も ちろん生物相手のことだから出会える確立は100%ではないが、確かにそこには、ピーク前にも関わらず物凄い数のジンベエザメ達が存在していた。あまりの多さに一人一匹、「マイジンベエ」すら可能なこの興奮と感動を、是非たくさんの人に味わってもらいたいと思う。ジンベエザメをこんなにもゆっくり、じっくり観察、撮影できる場所を僕は他に知らない。

ジンベエザメ300匹の集まる海

WHALE SHARKS MEXICO, ISLA MUJERES
2012 Winter [Isla Mujeres]



©ocean+ a ウェブマガジンの二次配付および画像・文章の複製、二次使用を禁じます



Information Link
http://takaji-ochi.com/special_trip/trip08.html

関連情報HPへ

05

INTO THE BLUE、OCEAN+αの企画する スペシャルトリップ、メキシコホエールスイミングは、 2013年度のベストシーズンにも開催します。

乗船人数は6人限定。費用は現地宿泊、ポート代込みで20万円を予定。
基本は現地集合現地解散で。

>> 期間

WEEK1

最短で2013年7月19日（金）日本発～25日（木）帰国の7日間

ホエールシャークスイムは7月20日～23日の4日間

WEEK2

最短で2013年7月24日（水）日本発～30日（火）帰国の7日間

ホエールシャークスイムは7月25日～28日の4日間

詳細は、info@oceana.ne.jp までお問い合わせ下さい。



01



02



03



04



05

01 今回チャーターした船。少人数でのチャーターなので広く使えて快適な02 桟橋の入り口にはバーが併設され、いい雰囲気
03 次々に現れるジンベエについて時間を忘れ、夢中になって撮影をしてしまう
04 フランクトンで捕食しながら寄って来るジンベエはとにかく大迫力！
05 ジンベエに付く小さな魚やコバンザメなどと一緒に撮影するとまた違った絵になる

>> 写真&文

HIROYUKI TOMURA 戸村 裕行

<http://hiroyuki-tomura.com/>

1982年埼玉県草加市生まれ。独学で水中写真を撮る、写真の基礎を学ぶ為にバンタンデザイン研究所に入学しフォトグラフィを専攻。卒業後、本格的に水中写真家の道へ。現在は雑誌やウェブを通じて作品を発表しながらも、世界の水生物、水中景観の撮影だけに留まらず、ミクロネシア連邦・チューク州を筆頭に、海中に眠る第二次世界大戦中の日本の沈船や航空機等の撮影もライフワークとして続けている。



ジンベエザメ300匹の集まる海

WHALE SHARKS MEXICO, ISLA MUJERES
2012 Winter [Isla Mujeres]



©oceana+α ウェブマガジンの二次配付および画像・文章の複製、二次使用を禁じます



Information Link
http://takaji-ochi.com/special_trip/trip08.html

関連情報HPへ